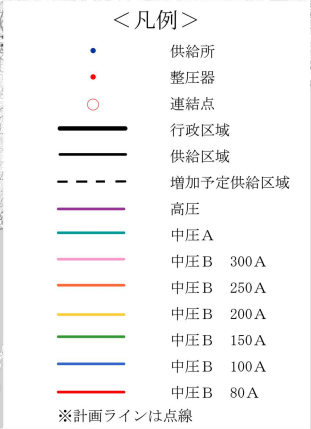


主要導管図



1. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
2. 図郭に付した短線は経緯度差1分ごとの目盛
3. 高さの基準は東京湾の平均海面
4. 等高線及び等深線の間隔は10メートル

5. 磁気偏角は西偏約8° 20'

6. 図式は平成24年電子地形図25000図式

7. 本図上部の枠内には、この地図の購入者が
入力したものをそのまま記載しています

133.45-34.50-A0-y-20170707-151446-0000